「男の料理教室」を開催しました！！

～主催：宮崎市男女共同参画センターパレット～

本年は、男女共同参画社会基本法が平成１１年に施行されてから２０年の節目に当たります。宮崎市におきましても、平成１８年に宮崎市男女共同参画社会づくり条例を制定し男女共同参画社会の形成に向けた意識づくりに取り組んでいるところですが、人々の意識の中に長い時間をかけて形作られてきた性別に基づく固定的な役割分担意識はいまだに根強く残っています。

そこで今回、料理を女性の役割として固定的に分けるような“意識の解消”や“男性の自立”のため「男の料理教室」を実施しました。

具体には、前半に男女共同参画社会の視点による防災の講義、後半は、備蓄品を活用して楽しい料理の実技を行いました。

参加された皆さんのアンケートからは、「男女役割の思い込みが強いので改めていきたい」、「男女共同参画の意識が理解できた。意識を変えようと思った。」や「備蓄品を活用した料理は色々と使える。」、「小麦粉、塩、水・・？と思ったが、そこから、うどん、さば缶、そして容器を新聞紙でつくりとてもよかった。」「男の料理教室を定期的に実施してほしい。」など、様々な意義ある意見がありました。

１　日　時　　令和 元年１０月１３日（日）　　午前１０時から午後１時まで

２　会　場　　宮崎市男女共同参画センター「パレット」視聴覚室・講習室２

３　講　師　　黒木　淳子氏
（防災・減災コンサルタント Mamoruwa（マモルワ）代表）
〇男女共同参画社会の視点による防災（講義）
〇備蓄品を活用して楽しい料理（実技）

４　参加者　　９人